



# SAPPORO 神奈川大学 札幌宮陵会

---

## 2016 No.17

第 17 号

発行  
神奈川大学札幌宮陵会  
広報委員会

平成28年4月20日(水)

発行責任者  
会長 佐藤 隆良

事務局  
札幌市北区北29条西6丁目2番3号  
TEL・FAX 011-709-3225

ホームページ  
[www.011jp.com/kanagawa-u/](http://www.011jp.com/kanagawa-u/)



# 平成二十八年度 札幌宮陵会 活動によせ 神奈川大学札幌宮陵会 会長 佐藤 隆良 (経済 昭和三十七年)

宮陵会は、会員相互の連携を強く推進し旧交を温めること、そして母校神奈川大学の躍進発展に寄与することが第一の主旨であると思います。宮陵会の主旨に沿つてどのように会の運営を進めていくべきかが、会長を始め役員の方々に与えられた課題であると認識しております。ここ数年、札幌宮陵会においては、北海道出身者の入会が殆どいのが現状であります。卒業されても就職の関係で北海道に帰還されないのが通常の様であります。現在札幌市、小樽市、江別市を含む近郊地

(五月)で一年を迎えるに至りました  
札幌宮陵会の会長を長年努め偉大な  
功績を残された鈴木前会長の下で長年  
副会長に従事しておりましたので、会  
長という職務、立場というものを少な  
からず理解をしていたつもりでしたが  
実際に会長としてその立場になつてみ  
ますと、何から行動していいのかこの  
一年間模索して過ごした一年でありま

平成二十八年度  
札幌宮陵会  
活動によせて

神奈川大学札幌宮陵会  
会長 佐藤 隆良  
(経済 昭和三十七年)

昨年一月、鈴木前会長が急逝されて  
早いもので一年以上の歳月が経過致し  
ました。その後を継いで昨年の五月の  
総会で会長にご指名をいただき、今月

いくよう 同窓生の皆様の団結を強くお願いをし、私も少しでも力になれる様、頑張つて参りたいと思います。

が現状であります。同じ学舎で四年間  
過ごした神大卒業生の皆さん、宮陵会  
にご参加頂き青春時代の思い出を語る  
うではありませんか。宮陵会への参加  
をお待ちしております。故三谷榮一先  
輩が「札幌同窓会」として創設された  
札幌宮陵会も平成三十二年には八十周  
年を迎えるとしております。一時期  
活動が停滞する困難な時期もありまし  
たが、先輩達の努力によつて札幌宮陵  
会も存続して参りました。

夕であります。会員拡大の目標を第一としてその対策を模索しながら取り組んで行きたいと思います。会員の方々も高齢化が進み、札幌宮陵会もイベントへの参加者が年々減少しつつあるのが現状であります。同じ学舎で四年間

域には七〇〇人近くの神奈川大学卒業が在住されていらっしゃいます。その内、会費を納めていらっしゃる会員の方が百二〇人から百三〇人くらい。宮陵会の大きなイベント、年一回の総会に参加される方が五〇人から六〇人が通常の状況であります。札幌宮陵会の今後の維持発展には会員の増員が不可欠であります。会員拡大の目標を第二



A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a suit and tie.

神奈川大学  
札幌宮陵会  
会報に寄せ  
神奈川大學  
學長 兼子 良夫

大学での授業では、模範解答のない問題やそもそも解のない問題なども扱います。一般に、学問の作法では、課題を発見し、その課題の発生に関する仮説を提示し、その仮説を検証し、結論を導くものとされています。何を課題とするか、どのような仮説を提示するなどは、それぞれの学者の考えに依存します。したがって、さまざまなる結論が存在します。とはいっても、このよ

吉盛先生の建学の精神に基づく「人をつくるにあり」を踏まえた教育を一層進めるべく新たな検討に入っています。これからの中学生は、グローバル社会が進展した多元的な価値観の相克と複雑な社会構造のなかで生きていかねばなりません。

うな科学的思考方法を学ぶことは、いかなる社会変化にも対応できる能力としての状況把握力と課題解決能力を培うことにつながります。

混沌とした社会だからこそ、本学での学びを通して、自らが考えて自らが判断する力を培つていかねばなりません。この考える力を備えることが、生涯を通したその人間の糧となります。

このような考え方から、今年の入学式では、新入生に対して学生の本分である学問にまことに取り組みなさい、と語りかけました。青年時代に勉学に励むことは、その人の人間性を高めるとともに、人間社会の新たな問題に対処する能力を高める事になると信じます。

さて、今年の新入生は、七学部総計で四二九一名（男二九八三名、女一三〇八名）でした。募集人員が四二三〇人ですので、例年通り想定内の入学者を迎えております。なお、特筆すべきは、給費生入学者が四十四名（男二十七名、女十七名）であったことです。昨年は二十一名、一昨年は十二名ですから、倍増ということができます。これら給費生が、本学学生の成長の牽引役を務めてくれればと期待しております。

神奈川大学は、建学の精神に基づいた「人をつくるにあり」を今後とも真剣に取り組んでまいります。伝統ある

神奈川大学の誇りと自負を持つて学生教育に全力を尽くしますので、変わらぬご支援を賜りますよう重ねてお願ひ申し上げます。



ごあいさつ

一般社団法人  
神奈川大学宮陵会  
会長 大場 憲治

会員の皆様には日頃より本会の事業にご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。本年も一九四〇年設立の伝統ある神奈川大学札幌宮陵会の総会が盛大に開催されることを心よりお慶び申し上げます。

宮陵会は横浜みなとみらいのパシフィコ横浜で三月二十二日（火）に卒業式があり新たに三七〇〇余名の卒業生を会員として迎えました。また四月三日（日）には入学式があり、こちらも新たに準会員として迎えました。今後、高齢化の進行とともに毎年四〇〇〇人近い卒業生が会員となり会員総数は増加の一途をたどります。本会が目的とする母校神奈川大学の維持に寄与することと併せ、会員相互の連携を深くすら若手、女性会員は大切な会員です。ご苦労もあるでしょうが、いかに彼らに参加してもらうかが、本会の将来にわたり継続し発展していくための必須条件と思つておりますので運営のほどよろしくお願ひいたします。また、会員増加とともに経費も膨らんできており、本部としても、経費削減に努めていますが、ご存じの通り宮陵会の運営は会員皆様がたの会費収入で成り立つております。この点にご配慮いただき、ご協力のほどお願いいたします。

神奈川大学宮陵会は札幌宮陵会設立の三年前、一九三七年（昭和十二年）三月に設立されました。その後、大戦、空襲、連合軍による校舎の接收、戦後の混乱、新制神奈川大学設立、学園紛争等幾多の困難な時代を先輩役員はじめ、多くの卒業生の惜しみない力添えがあつたからこそ八十周年を迎えることが出来ます、先輩諸氏に深く感謝する次第です。タイミングよく、大学が卒業生念願の宮陵会館（仮称）を平成三十年度をめどに建設していただくことになっています。場所は古い卒業生に説明すれば、巖松堂書店から大学に入る右側、若い卒業生にはマクドナルド神大店の手前です。会館建設特別委員会の答申も提出いただき、今後利用しやすく卒業生の期待に沿えるよう大学と協議していきたいと思つています。

末筆に今後も皆様がたの変わらぬご理解とご支援をお願いし、伝統ある札幌宮陵会のますますのご発展と会員皆様がたの健康で活躍されることをご祈念申し上げごあいさつとさせていただきます。

## 建学の精神

昭和3年、神奈川大学の前身である横浜学院を開設する際に、本学創立者の米田吉盛が当時の世相を憂慮して掲げたスローガンが「質実剛健」「積極進取」でした。

本学創立の昭和初期は、極左的外来思想が急激に流入し、思想的に混乱した時期であり、米田吉盛は「右でも極左でもない中正堅実な青年を、多数輩出することが大切」とあると考えて、かかる人材の育成を目指して本学を創立しました。そして掲げたスローガンが「質実剛健」「積極進取」。質実剛健とは主体性を確立し、真理に対して誠実で勇気を持った剛毅な精神のことをいい、積極進取とは主体性を積極的に發揮し敢歴文化の創造に努める姿勢を表します。そして、米田吉盛は次の

質 実 剛 健  
積 極 進 取

ようにも記しています。「これからの日本は、良き伝統を生成発展させるとともに、新たなる創造開発を積極的に行う人材が、特に渴望される。ここに、質実剛健と積極進取がダイナミックに協和された本学の学風が求められるゆえんである。この精神の要請は、いつの時代になってもかわるものではない。」と。

## 校章の由来

大学誕生の地、横浜六角橋宮面ヶ丘は、その昔、一面菊の花が咲いていたと伝えられています。本学の前身、横浜専門学校は、この菊を学校の象徴として校章に使っていました。本校校章は、この菊の花を中心配し、その上に『大學』の文字をデザイン化したものです。この校章は、良き伝統の上に理想的な大学を創りあげていくという願いをこめて制定されました。



## 北海道新幹線と学生時代

宮岡 裕一  
(建築 昭和五十六年)

二〇一六年三月二十六日、北海道新幹線が開業しました。新函館北斗駅を出発した「新幹線」は、青函トンネルを渡り、東北新幹線を経由して四時間余りで東京までつなぎました。さらに、東海道・山陽新幹線と九州新幹線を乗り継ぐと約十一時間半で鹿児島までたどり着くことが出来るようになります。

私が学生だった昭和五十年代は、上

野から青森まで東北本線、さらに青函連絡船（昭和六十三年廃止）に乗つて函館まで。ここまで、約十四時間、新幹線利用と比べると、約十時間も違いますね。さらに実家が「北見市」だつたため、「特急おおとり（昭和六十三年廃止）」で九時間、乗換時間を入れると約二十四時間の旅でした。

ただし、鉄道の旅は、途中下車をする楽しみもあり、茨城、郡山、福島、仙台、盛岡や青森などの東北地方の観光地や有名建築物を見て廻ることもありました。さらに、道内でも函館や札幌に立ち寄ることもありました。また、飛行機を利用する方法もあり、今もある「スカイメイト」を利用す

きましたが、予約することが出来ないため、当日、羽田空港まで行き、空席待ちをするという行き当たりばつたりの「帰郷」でした。今は、LCCや格安航空券を利用して安価で利用することが可能になりましたが、早くからの予約が必要で、事前に予定が立てられなければ利用も困難のようです。

当時の学生生活は、ある程度、時間を自由に使っていたので、予約は可能かと思いますが、現代の学生は「バイト」が忙しく大変なのがいます。交通手段が多様化し、時間と費用の使い方により、さまざまな「旅」ができるようになってきたと感じます。

北海道と「神大」も時間的には近づいたような気がします。

私は函館まで東北本線、さらに青函連絡船（昭和六十三年廃止）に乗つて函館まで。ここまで、約十四時間、

新幹線利用と比べると、約十時間も違いますね。さらに実家が「北見市」だつたため、「特急おおとり（昭和六十三年廃止）」で九時間、乗換時間を入れると約二十四時間の旅でした。

## 転勤で思う学生時代

石原 弘之  
(化学 平成九年)

安いし、自然は雄大だし、春から秋にかけて北海道が最高であることを実感した一年でした。今年は例年に比べ雪が少なかつたようで、初めての冬も何とか乗り切ることができ、これから訪れる本格的な春が楽しみで仕方ありません。

さて、今回機会をいただいた本寄稿にあたり、改めて神奈川大学に入学した時のこと思い出してみました。あのころの平塚キャンパスの周りには山しかなく、商店もコンビニもありませんでした。大学の方から「あの山もこの山もすべて神奈川大学の土地です」と半ば自慢げに説明を受けましたが、当時の私は都会にあこがれて島根県の田舎町から出てきたので、想像していたキャンパスライフとの違いに戸惑いと落胆を覚えたものでした。

しかし、そこで過ごした大学生活は現在の私にとってかけがえのないものになりました。対人関係も、社会経験も、それまで経験していなかつたことをたくさんできましたし、島根の田舎では体験できなかつたであろうことも多々あつたかと思います。

不安を感じた大学入学当初、それとは裏腹に充実した大学生活。不安がないはずのない札幌営業所への転勤にいなる希望を抱けたのもそんな経験があつたからかもしれません。宮陵会をはじめ、この一年間新しい出会いがた



たことのないことをたくさん経験しました。この先何年北海道にいることにで思えるよう、今後も出会いを大切に充実した北海道生活を送りたいと考えています。

最後に、私の会社「横浜油脂工業株式会社」はビル・建物や自動車に使用される業務用のワックス、洗剤を製造しているメーカーです。道内で何か関わりが持てそうな方がいらっしゃいましたら是非お声かけください。よろしくお願いします。

最後に、私の会社「横浜油脂工業株式会社」はビル・建物や自動車に使用される業務用のワックス、洗剤を製造しているメーカーです。道内で何か関わりが持てそうな方がいらっしゃいましたら是非お声かけください。よろしくお願いします。

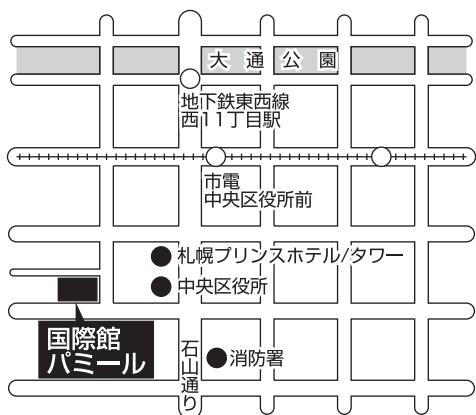
最後に、私の会社「横浜油脂工業株式会社」はビル・建物や自動車に使用される業務用のワックス、洗剤を製造しているメーカーです。道内で何か関わりが持てそうな方がいらっしゃいましたら是非お声かけください。よろしくお願いします。

たことのないことをたくさん経験しました。この先何年北海道にいることにで思えるよう、今後も出会いを大切に充実した北海道生活を送りたいと考えています。

なるかはわかりませんが、後々振り返った時「よい時期を過ごした」と本心が少なかつたようで、初めての冬も何とか乗り切ることができ、これから訪れる本格的な春が楽しみで仕方ありません。

● ● ● ● ●  
事務局より

今年度の札幌宮陵会の総会・懇親会は、以下の要領で開催します。



※札幌宮陵会会員には会費の一部を助成しています。  
※会費は、当日受付でお支払い下さい。

②銀行振込  
銀行名 北海道銀行 道庁支店  
口座番号 0594852  
口座名義 シヤキユリヨカイサツボロジブ

①プログラム

①神奈川大学札幌宮陵会総会

②講演会

講師 神奈川大学教授 穴田 哲夫  
(工学部電気電子情報工学科)

演題 神奈川大学の四十年の

推移(うつりかわり)

③懇親会  
恒例のアカペラコーラス、素敵な景品の当たるビンゴゲーム等

札幌市中央区南二条西二丁目  
電話 ○一一二四一一二一

出欠の届け

・準備の都合上ご出欠の回答は、五月

・十三日（金）必着でお願いします。

・名簿整備のため、出欠ハガキは必要項目及び、行事計画アンケートを記入のうえ必ず返信して下さい。

・やむを得ず欠席の場合には、次の要領で「札幌宮陵会年会費」を納入願います。

札幌宮陵会年会費

※ 振込みに際して、お名前、卒業年、卒業学科を記載して下さい。

会費 男性会員 懇親会費 五〇〇〇円

女性会員 懇親会費 三〇〇〇円  
年会費 三〇〇〇円

①郵便振替 同封の振込用紙で郵便局より送金願います。

②平成二十七年七月十八日（土）  
札幌宮陵会親睦ゴルフ大会  
札幌スコットヒルゴルフ俱楽部にて

③平成二十七年十二月五日（土）  
札幌宮陵会忘年会

APAホテル札幌すすきの駅西にて  
 APAホテル札幌すすきの駅西にて

二 平成二十八年度  
総会議案の事前告知

平成二十八年度事業計画

平成二十七年度の事業は以下の通り

実施しました。夏のビール会、新年会について、諸般の事情から実施を見送らせて頂きました。誠に申し訳ございませんでした。

なお、役員・幹事会については必要に応じ随時開催いたしました。

幹事会については必要に応じ随時開催いたしました。

①平成二十七年五月三十日（土）

第十八回北海道ブロック会議

（開催担当）

神奈川大学より小林孝吉常務理事

神奈川大学宮陵会より

狩野七郎会長

札幌宮陵会

創立七十五周年記念講演会

講師：神奈川大学副学長

斎藤 隆弘 教授

札幌宮陵会

平成二十七年度総会・懇親会

神奈川大学父母懇談会への参加

いざれも札幌プリンスホテルにて

平成二十八年五月二十一日（土）

札幌宮陵会平成二十八年度

総会・講演会・懇親会

札幌プリンスホテルにて

神奈川大学父母懇談会への参加

札幌プリンスホテルにて

札幌宮陵会親睦ゴルフ大会

七月を予定、場所・日時詳細未定

③札幌宮陵会夏のビール会

八月を予定、場所・日時詳細未定

④平成二十八年九月十七日（土）

第十九回北海道ブロック会議への参加

開催担当：旭川宮陵会

⑤札幌宮陵会忘年会

十二月を予定、場所・日時詳細未定

⑥札幌宮陵会新年会・役員幹事会

一月を予定、場所・日時詳細未定

## 横浜専門学校校歌

一、近代日本の文化の曙光  
初めてまばゆく照し、港  
港に基おく我等が母校  
栄えよ 横浜専門学校

二、基は新たな昭和の御代に  
四海の思潮の寄せくる時に  
経世實用めあてとなして  
栄えよ 横浜専門学校

三、狂と暗とは暫しの悩み  
正義は世界の力の本と  
信じて勉むる健児のやどり  
栄えよ 横浜専門学校

四、祖国の誉と世界の平和  
目指して日に日に希望にみちて  
向上無窮の使命に進む  
栄えよ 横浜専門学校

## 神奈川大学校歌

一、岩をうち どどろに返す  
真白なる 波のゆくえよ  
あけそめし 日本の未来  
湧きおこる あかつきの歌  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ

われら われら 神奈川大学

二、空あおく 渚でなくあおく  
船は航く 遠きわだつみ  
ひとすじの 真理の潮路  
相寄りて 今日も究めん

世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
ひかりはここに  
われら われら 神奈川大学

三、丘に立ち 祖国を想う  
混沌の 雲のゆきかい  
日に烈し ほのほの決意  
あたらしき 歴史の朝よ  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ  
ひかりはここに  
われら われら 神奈川大学

四、故郷の母よ我が父よ  
離れて咲く身の浮き草も  
國を背負いて立つ日まで  
苦難の渦に沈みなん

## 神奈川大学宮面ヶ丘寮歌

一、宮面ヶ丘に花咲きて  
色は匂えど散りにけり  
千草にすだく虫の音に  
昔の面影今いすこ

二、先哲心理を求むれど  
求めてならぬ恋の道

捨てて咲くべき花なれば  
手折りて胸に抱きしめん

三、故郷の母よ我が父よ

離れて咲く身の浮き草も  
國を背負いて立つ日まで  
苦難の渦に沈みなん

四、春爛熟の花びらは  
散るにひとえの歌枕  
荒ぶ嵐をよそに見て  
集え若人我が健児  
集え若人我が健児  
われら われら 神奈川大学

## 平成29年度会報広告ご出稿お願いの件

### ●募集枠及び広告料金

- 1) 名刺サイズ…65×43mm 3,000円
  - 2) 1/2サイズ…65×93mm 6,000円
  - 3) 1段サイズ…65×190mm 12,000円
- (サイズは今号掲載の広告をご参照下さい)

### ●原稿送付先

〒001-0029 札幌市北区北29条西6丁目2番3号 神奈川大学札幌宮陵会 事務局  
TEL・FAX 011-709-3225 kanagawa-u@01.jp.com

### ●原稿締切 平成29年3月

### ●広告料振込先

- 1) 銀行振込  
北海道銀行道庁支店(普)0594852 シヤ)キュウリョウカイ サッポロシブ  
※お振込に際し、お名前・卒年・学科を明記願います
- 2) 郵便振込  
02770-1-58569 宮陵会神奈川大学校友会札幌支部

### ●お振込期日 平成29年4月末

請求書・領収書等を必要とされる方はお伝え下さい。  
事務局より郵送させていただきます。

### ロゴマーク



### 公式マスコット



通称「ジンちゃんカナちゃん」「ジンカナマーク」などと呼ばれ親しまれています。

### スクールカラー

神奈川大学のスクールカラーは紫紺色（ラウドブルー）です。  
大学誕生の地横浜と世界を結ぶ海を表現しています。

北海道のキャッチフレーズ

「試される大地」から  
「その先の、道へ。北海道」へ  
Hokkaido, Expanding Horizons.

神奈川大学札幌宮陵会

事務局長 高尾 雅幸  
(S46年経済学科卒)

〒002-8030 札幌市北区篠路10条西4丁目3-20  
電話・FAX 011-772-1093

八十周年に向けて同窓生の団結を  
より一層強くし、神奈川大学札幌宮陵会の  
発展に邁進をいたしましょう！

神奈川大学札幌宮陵会

会長 佐藤 隆良  
(S37年経済学科卒)

〒065-0028 札幌市東区北28条東12丁目2-11  
電話 011-731-7857

茶道美術工芸品

 株式会社 貴洲屋

代表取締役 吉中慎治

S47年機械工学科卒

〒060-0003 札幌市中央区北3条西12丁目2-1

TEL 011-272-0200 FAX 011-272-0201

株式会社啓成ホーム

北海道知事 石狩 (12) 第1630号

代表取締役

柴山ひろこ

宅地建物取引主任者 石狩第11475号

☆不動産売買の仲介☆



〒004-0864 札幌市清田区北野4条5丁目8-18-201

TEL 011-881-8030 FAX 011-351-2724

Mobile : 090-6319-1929

E-mail : hiro-s3@amber.plala.or.jp

<http://www.keisei-home.com/>

工学部機械工学科S43年卒



アスペスト分析 (ISO : JIS-A-1481(2014))  
石綿含有建材調査者 (国交省)

株式会社 環境科学開発研究所

代表取締役 齊藤 進

((社)建築物石綿含有建材調査者協会 理事)

〒060-0920 札幌市中央区南20条西10丁目4番5号 TEL : 011-511-8969 FAX : 050-1008-1952  
E-mail : jnmgm532@ybb.ne.jp 携帯 : 090-2875-4327 URL <http://www.esrd.co.jp>

技術士 Professional Engineer

総合技術監理部門 上下水道部門 登録番号41851

プロジェクトマネージメント(PMC)業務

アスペスト分析業務 (ISO22262-1) : JSA1481-1(2014)定性

(ISO22262-2) : JSA1481-4(2016)定量

石綿含有建材調査者 (国土交通省 第H2503097号)

【実績】

平成26年10月 学校石綿特定・全体調査ISO22262-1(定性)ひる石分析

平成25年9月 病院等解体アスベスト調査・分析・報告業務

平成24年3月 下水汚染りん回収実証実験装置(流域下水道)

平成23年7月 東日本大震災アスベスト迅速判別(2被災自治体)

平成21年12月 産業廃棄物最終処分場認可取得(管理型 : 札幌市内)

関東事務所 Tel 044-572-0915 IP/Fax 050-3120-629

インキューションルーム(地独) 北海道総合研究機構内

札幌市北区北19条西11丁目

人と環境にやさしい郷土の礎を創る



うえてつ株式会社  
UETETSU.CO.,LTD

ひろやす

代表取締役 上野敬恭 S50年機械科卒

E-mail:h.ueno@uetetsu.jp

常務取締役 上野恭敬 S55年機械科卒

E-mail:y.ueno@uetetsu.jp

□本社・工場 〒060-0909 札幌市東区北9条東2丁目3-20 TEL(011)711-1370 FAX(011)723-2956

□製品センター 〒060-0908 札幌市東区北8条東3丁目2-12

□機材センター 〒061-1102 北広島市西の里369-3

□旭川営業所 〒707-8013 旭川市神居3条21丁目61-1マルスキビル2F TEL(0166)76-4080 FAX(0166)76-4082

□関東営業所 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目31-10メール池袋711号室 TEL(03)5944-8627 FAX(03)5944-8647

□関東工場 〒319-0106 茨城県小美玉市堅倉1675-15 TEL(0299)48-0225 FAX(0299)56-4228

□東北営業所 〒020-0855 岩手県盛岡市上鹿妻田貝7-6 TEL(019)656-7220 FAX(019)656-7266

**MEN'S PLAZA**

こだわりを一着のスーツに込めて  
紳士服イージーオーダーの店

**UYAMA**

メンズプラザ **ウヤマ**

代表取締役 宇山文直

S52経済学科卒

ホームページ <http://uyama.jp>

TEL 011-716-6103 FAX 011-716-9113

神奈川大学OBの方特別割引致します

清水 彰 法律事務所

弁護士 清 水 彰  
(H8年 法律学科卒)

弁護士 稲 川 貴 之

The image shows the Katoch construction logo on the left, featuring the word 'Katoch' in a large serif font above the word 'construction' in a smaller sans-serif font. To the right, there is a black rectangular area containing the text '快適空間創造企業' (Kaitaku-kukan-sousei-sha) in white, flanked by two white squares.

神奈川大学札幌宮陵会 総会  
おめでとうございます  
貴会のますますのご発展を  
お祈り申し上げます

滝  
川  
英  
明

不動産管理・建物法定定期検査実施報告  
その他建物相談一般

(SC)

株式会社 砂子組

取締役相談役

春 本 隆

S 44年工業経営学科卒

札幌市中央区北二条東八丁目八番地四  
電話 〇〇一一一一二二一八〇三七〇六〇〇  
FAX 〇〇一一一一二二一八〇三七〇六〇〇  
空知郡茶井町字ヤンヌナイ九八七番地  
電話 〇〇一一一一二二一八五一六六〇三六八〇〇  
FAX 〇〇一一一一二二一八五一五八八〇〇  
E-mail:t.hanumoto@sunagonec.co.jp

札幌本店 〒062-0333  
本社 〒079-0394

労働保険事務組合  
札幌東社会保険労務協会  
社会保険労務士  
行政書士  
所長 理事 事務所  
犬飼康治事務所  
犬 飼 康 治  
S 38 年貿易学科卒  
札幌市豊平区中の島一条二丁目  
朝日ブラザン中の島五〇一  
電話 ○〇〇一一八二二三四五九〇一  
FAX ○一一一八一二一八二五八  
自宅 ○一一一八四一〇九三四

調査測量・表示登記  
札幌土地家屋調査士会員  
春日土地家屋調査士事務所  
土地家屋調査士  
春 日 晃  
〒004-0845  
札幌市清田区清田五条三丁目五番九号  
電話 〇二二一八八三二二六七八  
FAX 〇二二一八八三六八〇  
携帯 〇九〇三三七七七一四八八八

The logo features the letters 'APA' in a bold, serif font inside a circular emblem. The emblem is surrounded by a decorative border with the words 'APAHOTEL' and 'SAPPORO SUSUKINO'. Below the emblem is a stylized illustration of a building or mountain peak.

K.service  
ケイ・サービス  
サッシ・硝子・シャッター販売  
代 表 菊 地 好 正  
〒06313  
札幌市西区琴似二条一丁目一十一十九〇五号  
電話 FAX (011)674-16348  
携帯 ○九〇一三三九四一八四三〇  
E-mail:yk0722y@gmail.com

**リフォームのキタグニ**

# 北国建築サービス 株式会社

代表取締役  
**中 村 明**  
一級建築士・一級建築施工管理技士  
S 45年建築学科卒

〒004-0803  
札幌市清田区里塚3条2丁目3番3号  
TEL 011-398-3481  
FAX 011-398-3482  
Mobile 090-3775-3801  
E-mail:kitaguniks@hokkaidou.me  
<http://hokkaidou.me/kitaguniks/>

JA道央  
金融部

主 任 石 田 照 男

〒  
06152

電 話  
○一二三一三二一〇六〇一  
FAX  
○一二三一三七一八四五五  
<http://www.ja-dowoh.com>

Wood Construction Design  
《木質構造コンサルタント》

〒001-0029 札幌市北区北29条西6丁目2番3号  
TEL 011-746-9325

三 橋 重 明

S 54年建築学科卒

有限会社 創企画  
TEL 011-729-3556 FAX 011-746-9325  
E-mail:soso123@sea.plala.or.jp

池田煖房工業株式会社  
営業部  
次長 宮岡 裕一  
S.56年建築学科卒  
〒001-0012  
札幌市北区北十二条西三丁目八番地  
電話 (011) 75-1125  
FAX (011) 75-2611  
携帯 ○九〇一八六三四一五〇〇  
E-mail:y\_miyaoka@ikedan.co.jp

アサダ株式会社  
札幌営業所

所長 菊池一彦

S 55年経済学科卒

札幌市東区北十五条東三丁目一-二三〇一-一七〇四-四三九六  
電話 ○一-一七〇四-四三九六  
FAX ○一-一七〇四-一四三九六  
E-mail:kikuchi@asada.co.jp

編集後記

会報・第十七号編集、発行にあたり、会員の皆様、関係各位にはご多忙な折、原稿執筆をはじめ、多大のご協力をいただき、まことにありがとうございます。また、広告協賛を多数賜り心より御礼申し上げます。お蔭さまをもちまして無事に発行することができました。

会報に関するご意見・ご希望・ご感想等お聞かせいただければ幸いです。

広報委員長　円成　敏揮

ネツトヨタ道都株式会社  
千歳店